

地域別の施策の推進について

①新川地域
～魚津市、黒部市、入善町、朝日町～

新川地域の人口等の現状

- ・人口は富山県の11.5%（約12.3万人）を占める。（H26）
- ・昭和60（1985）年をピークに人口は減少に転じている。
- ・15歳未満（年少人口）の割合は県全体及び全国の値より少ない。
〈年少人口割合（H26）〉 新川地域11.8% 富山県12.5% 全国12.8%
- ・出生率は県全体及び全国の値より低い。
〈出生率（人口千対）（H25）〉 新川地域6.6 富山県7.3 全国8.2
- ・夜間（常住）人口よりも昼間人口の方が少ない。
〈昼夜間人口比率（H22）〉 新川地域97.7% 富山県99.8%

■新川地域の人口等のデータ

	人口のピーク	年齢3区分別人口割合（H26）			出生率（H25） （人口千対）	昼夜間人口 比率（H22）
		年少	生産年齢	老年		
新川地域	S60（1985）年	11.8%	56.4%	31.8%	6.6	97.7%
富山地域	H16（2004）年	12.9%	59.2%	28.0%	7.6	103.1%
県西部地域	S61（1986）年	12.2%	56.6%	31.1%	7.0	96.8%
富山県	H10（1998）年	12.5%	57.8%	29.7%	7.3	99.8%
全国	H20（2008）年	12.8%	61.3%	26.0%	8.2	—

（参考）新川地域の将来人口推計

	2010年 （H22）	2014年 （H26）	2060年	
			社人研準拠※ ²	目標人口累計※ ³
総人口※ ¹ 〔対2010年比〕	127,644人 〔—〕	122,977人 〔96.3%〕	67,679人 〔53.0%〕	90,000人 〔70.5%〕
年少人口 （構成比）	15,817人 （12.4%）	14,462人 （11.8%）	6,006人 （8.9%）	13,290人 （14.7%）
生産年齢人口 （構成比）	75,505人 （59.3%）	69,182人 （56.4%）	33,713人 （49.8%）	47,424人 （52.6%）
老年人口 （構成比）	36,052人 （28.3%）	39,063人 （31.8%）	27,960人 （41.3%）	29,413人 （32.6%）

※¹ 総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口（将来人口推計）を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分人口の合算値を分母として算出。

新川地域の特色・強み

○産業

- ・豊富な水資源や高度なものづくり技術を活かしたアルミ等の金属製品、電子材料・部品、一般機械などの産業が集積。

○観光・交通

- ・黒部峡谷、宇奈月温泉、蜃気楼、埋没林、ヒスイ海岸、黒部川扇状地湧水群、立山黒部ジオパークなど、豊かな自然を活かした観光資源を有する。
- ・県東部の新たな玄関口・北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅を核とした地域公共交通ネットワークの整備や交通アクセスの充実。

○農林水産

- ・りんご、ジャンボ西瓜、ウマヅラハギ「如月王」、入善深層水アワビ、黒部名水パークなどの特色ある農林水産物を有する。

新川地域における具体的施策の推進

【基本目標 1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- 結婚を希望する男女の出会いの場を提供する取組みについて、県と市町村の結婚支援事業の連携強化を図るとともに、富山ならではの充実した子育て環境を県内外にアピールし、少子化対策への前向きな気運を醸成する。また、周産期保健医療体制の整備、不妊症・不育症対策の推進など、妊娠、出産、健やかな子どもの成長への切れ目のない支援を実施する。
- 新川地域には多くの企業が集積しており、働く女性が子どもを生み・育てやすい環境整備のため、延長保育や病児・病後児保育、放課後児童クラブなど多様な保育・子育て支援サービスの充実や、子育て家庭の医療費や保育料、教育費など経済的負担の軽減、従業員の子育て支援を積極的に行う企業の表彰等をはじめとする仕事と子育ての両立支援に取り組む。

(具体的な事業) ※[]内は H27 年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・元気とやま街コン等応援事業 (H26.2 月補正・観地)
- ・切れ目のない妊娠・出産包括支援推進事業 (H27 当初・厚生)
- ・病児・病後児保育事業費補助金・放課後児童クラブ事業費補助金の増額 (H27.9 月補正・厚生)
- ・保育所保育料・幼稚園保育料軽減事業 (H27 当初、H27.9 月補正・知政、厚生、教委)
- ・仕事と子育て両立支援企業表彰 (H27 当初・商労)

【基本目標 2】産業の振興、雇用の創出、県外からの移住促進

- 地域産業の振興や雇用の創出については、豊富な水資源や高いものづくり技術(ファスナーやウォータージェットマシンなど)を活かした金属製品、電子材料・部品、一般機械などの産業集積に着目し、成長産業の創出・育成支援や、平成 27 年度税制改正で雇用効果が大きい本社機能や研究開発拠点を強化・拡充する企業を支援するために創設された「地方拠点強化税制」を活用した企業の地方移転・研究開発拠点整備等を推進する。また、全国第 2 位の包蔵水力を活かし、農業用水等を活用した小水力発電の整備に積極的に取り組む。

- 農林水産業については、リンゴ等の果樹・園芸生産の拡大、高品質で競争力のある農産物の生産や、魚津市の県採種園における優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の栽培・普及、平成29年春の「全国植樹祭」開催を契機に県民参加による森づくりの推進や林業・木材産業の振興等を図る。また、海の森づくり事業による水産資源の増大・環境保全のほか、ウマヅラハギやアワビ、ホタルイカなど「富山のさかな」の認知度向上やブランド化・高付加価値化に取り組む。
- 立山・黒部の世界文化遺産登録を目指した取組みや立山黒部ジオパークの活動支援など、「立山・黒部」の雄大な自然景観や歴史・文化などの地域資源を活用した魅力発信を推進する。
- 北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅などにおける広域観光案内所の運営支援や観光路線バスや着地型ツアーなど旅行者の受入体制の充実、とやまのカラーフード（海洋深層水を利用したブラウンラーメン）等の特徴ある地域食材を活用し、富山の食の魅力をPRする。
- 県が指定した「定住者受入モデル地域」（朝日町など）における空き家を活用した宿泊体験や交流施設整備支援など、意欲ある地域住民による移住者受入の総合的支援、全国女子野球大会などを活用した交流人口の拡大により、県外からの定住・半定住を推進する。

（具体的な事業）※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域が対象

- ・ 本社機能移転等に対する法人関係税等の軽減措置（H27.9月県税条例整備・経管）
- ・ とやま型農業成長戦略チャレンジ支援事業[入善町]（H26.2月補正・農水）
- ・ とやま型冬期林業チャレンジ支援事業[魚津市、黒部市、入善町、朝日町]（H26.2月補正・農水）
- ・ 海の森づくり事業[魚津市、黒部市、入善町]（H27当初・農水）
- ・ 「世界で最も美しい富山湾」PR推進事業[魚津市]（H26.2月補正、H27.9月補正・観地）
- ・ ぐるっと富山 観光地アクセス充実事業[黒部市]（H26.2月補正・観地）
- ・ 定住・半定住モデル地域育成支援事業[朝日町]（H27当初・観地）

【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

- 多様な人材確保や労働生産性の向上を目指し、企業等における女性の活躍促進や女性人材育成、女性の再就職支援により、女性が輝いて働ける環境づくりを推進する。また、元気な高齢者の活躍支援として、自治体独自の取組みとしては全国初となる「とやまシニア専門人材バンク」における専門的知識・技術等を有する高齢者と企業とのマッチング支援、放課後児童クラブ指導員や保育所等での子育てシニアサポーターなど地域の社会活動への参加促進などに取り組む。
- 高度ものづくり人材や新幹線開業により県内外からの観光客が増加している観光分野などでのグローバル人材の育成や、経済成長が著しいアセアン地域等からの優秀な外国人留学生の受入促進などによる企業の海外事業展開のための人材確保を推進する。

（具体的な事業）※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・ ママの就活応援プロジェクト事業（H27当初・商労）
- ・ とやまシニア専門人材バンク事業（H27当初・商労）
- ・ グローバル人材活用促進事業（H27当初・商労）

【基本目標4】地域の基盤強化・魅力向上

- 新幹線開業により黒部宇奈月温泉駅を中心とした新たな人の流れが生まれ、交通拠点・主要観光地を結ぶアクセス道路の整備や、公共交通ネットワーク（北陸新幹線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道、バス等）の充実を図る。地域の賑わいを創出するため、多様な主体が連携した商店街の魅力向上を図る取組みを支援する。また、豊かで魅力ある中山間地域の実現を目指し、魚津市・黒部市・朝日町で開催する「とやま帰農塾」などの農山漁村体験等により交流人口の拡大を図る。
- 地域医療、地域の保健・福祉サービスを担う人材の確保・育成や、本県発祥の富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみ支え合う仕組みづくりを推進、今後の要介護者・認知症高齢者の増加を見据え、地域密着型サービスなどきめ細かな介護サービス基盤を整備する。また、豊かで快適な環境づくりを進めるため、新川地域の豊かな自然環境や水源・水循環の保全に取り組む。
- 地域社会を担う人づくりでは、地域・家庭の教育力の充実や、国際人として活躍する資質を育成する英語教育の充実などにより、確かな学力を育成する。県民一人ひとりのライフステージに応じた多様な学習機会の充実やふるさと学習の振興を図る。

（具体的な事業）※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・がんばる商店街支援事業[魚津市、黒部市、入善町、朝日町]（H27当初・商労）
- ・とやま帰農塾推進事業[魚津市、黒部市、朝日町]（H27当初・農水）
- ・特定地域における介護人材確保育成事業[魚津市]（H27.9月補正・厚生）
- ・地域密着型介護基盤整備支援事業[黒部市]（H27当初・厚生）
- ・豊かな地下水保全事業[魚津市]（H27当初・生環）
- ・とやまの高校グローバル人材育成促進事業[桜井高校]（H27当初・教委）
- ・県民カレッジ地区センター運営費[新川地区]（H27当初・教委）

②富山地域

～富山市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町～

富山地域の人口等の現状

- ・人口は富山県の47.0%（約50.3万人）を占める。（H26）
- ・平成16（2004）年をピークに人口は減少に転じている。
- ・15歳未満（年少人口）の割合は全国値と同水準。
 〈年少人口割合（H26）〉 富山地域12.9% 富山県12.5% 全国12.8%
- ・出生率は県の値より高いが、全国の値より低い。
 〈出生率（人口千対）（H25）〉 富山地域7.6 富山県7.3 全国8.2
- ・夜間（常住）人口よりも昼間人口の方が多い。
 〈昼夜間人口比率（H22）〉 富山地域103.1% 富山県99.8%

■富山地域の人口等のデータ

	人口のピーク	年齢3区分別人口割合（H26）			出生率（H25） （人口千対）	昼夜間人口 比率（H22）
		年少	生産年齢	老年		
新川地域	S60（1985）年	11.8%	56.4%	31.8%	6.6	97.7%
富山地域	H16（2004）年	12.9%	59.2%	28.0%	7.6	103.1%
県西部地域	S61（1986）年	12.2%	56.6%	31.1%	7.0	96.8%
富山県	H10（1998）年	12.5%	57.8%	29.7%	7.3	99.8%
全 国	H20（2008）年	12.8%	61.3%	26.0%	8.2	—

（参考）富山地域の将来人口推計

	2010年 （H22）	2014年 （H26）	2060年	
			社人研準拠※ ²	目標人口累計※ ³
総人口※ ¹ [対2010年比]	508,027人 [—]	502,806人 [99.0%]	330,537人 [65.1%]	394,755人 [77.7%]
年少人口 （構成比）	67,772人 （13.4%）	64,284人 （12.9%）	31,320人 （9.5%）	56,860人 （14.4%）
生産年齢人口 （構成比）	312,846人 （61.9%）	295,958人 （59.2%）	171,369人 （51.8%）	211,904人 （53.7%）
老年人口 （構成比）	124,707人 （24.7%）	139,862人 （28.0%）	127,848人 （38.7%）	125,996人 （31.9%）

※¹ 総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口（将来人口推計）を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分人口の合算値を分母として算出。

富山地域の特色・強み

○産業

- ・多くの企業や、高等教育機関、試験研究機関等が集積。
- ・医薬品産業や一般機械産業が盛んである。

○観光・交通

- ・立山黒部アルペンルート、越中おわら風の盆、劔岳、ほたるいか観光等の全国的に知名度の高い観光資源を有する。また、八尾地区、岩瀬地区や大岩地区、松川べりや富岩運河環水公園等の水辺空間など、歴史・伝統が息づくまち並みや美しい景観を有する。
- ・北陸新幹線、富山港、富山きととき空港など、環日本海・アジア地域へ広がる広域的な交流・物流ネットワーク拠点を有する。

○農林水産

- ・呉羽なし、ホタルイカ、シロエビ等の農林水産物、ますの寿し等の加工品など本県を代表する特産品を有する。

富山地域における具体的施策の推進

【基本目標1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- 3地域の中で最も若年層の割合が高い現状を踏まえ、とやまマリッジサポートセンターや男女の出会いイベントへの支援などを通じて、結婚を希望する男女の出会いの場を提供する取組みを推進するとともに、学生等へのライフプラン教育の充実を図る。あわせて、富山ならではの充実した子育て環境を県内外にアピールし、少子化対策への前向きな気運の醸成を図る。また、周産期保健医療体制の整備、不妊症・不育症対策の推進など、妊娠、出産、健やかな子どもの成長への切れ目のない支援を実施する。
- 富山地域には多くの企業が集積しており、働く女性が子どもを生み・育てやすい環境整備のため、延長保育や病児・病後児保育、放課後児童クラブなど多様な保育・子育て支援サービスの充実や、子育て家庭の医療費や保育料、教育費など経済的負担の軽減、従業員の子育て支援を積極的に行う企業の表彰等をはじめとする仕事と子育ての両立支援に取り組む。

(具体的な事業) ※[]内は H27 年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・とやまマリッジサポートセンター事業 (H27 当初・観地)
- ・切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業 (H27 当初・厚生)
- ・病児・病後児保育事業費補助金・放課後児童クラブ事業費補助金の増額 (H27.9月補正・厚生)
- ・保育所保育料・幼稚園保育料軽減事業 (H27 当初、H27.9月補正・知政、厚生、教委)
- ・仕事と子育て両立支援企業表彰 (H27 当初・商労)

【基本目標2】産業の振興、雇用の創出、県外からの移住促進

- 地域産業の振興や雇用の創出については、「薬都のとやま」の産業集積を活かし、医薬・バイオなどの健康関連産業への本県企業の参入を促進し、日本を代表する医薬品生産拠点を目指す。ロボット産業、航空機産業、次世代自動車など、最先端ものづくり産業を育成するとともに、富山大学など高等教育機関や試験研究機関の集積を活かした産学官連携による研究

開発を推進する。また、平成 27 年度税制改正で雇用効果が大きい本社機能や研究開発拠点を強化・拡充する企業を支援するために創設された「地方拠点強化税制」を活用した企業の地方移転・研究開発拠点整備等を推進する。

- 農林水産業については、高品質で競争力のある農産物の生産及び生産性の向上、経営規模拡大、6 次産業化や農村女性の起業化などによるとやま型農業経営の確立に向け、意欲ある担い手の経営基盤強化の取組みを支援する。林業・木材産業の振興を目指し、公共施設の木造化への地域材の活用や高性能林業機械等の導入支援などを進める。また、「全国豊かな海づくり大会」の開催を契機とした海の森づくり事業等を推進するとともに、ホテルイカ、シロエビなど「富山のさかな」のブランド化・高付加価値化に取り組む。
- 富山大学や富山国際大学等の県内高等教育機関により構成される「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」と県内経済・産業界や市町村等との連携協力により、雇用創出や卒業生の地元定着を推進するとともに、大学コンソーシアム富山における高等教育機関の魅力向上や地域連携の取組みを支援する。
- 立山黒部アルペンルートをはじめ雄大な自然や山岳景観、越中おわら風の盆等の伝統芸能や美しいまち並みなど全国的に知名度の高い観光資源を活かし、「選ばれ続ける観光地」を目指すとともに、富山駅等の広域観光案内所の運営支援や観光客受入体制の充実などにより、広域観光の拠点化を推進する。また、市町村と連携した知名度の高い地域資源を活用した体験プログラムを開発するなど、富山らしい魅力の創出を図る。さらに、新幹線開業効果を活かし、大規模学会や国際会議開催などコンベンションの誘致を促進する。

（具体的な事業）※[]内は H27 年度取組地域、記載がないものは県下全域が対象

- ・ 医薬工連携促進事業（H27 当初・商労）
- ・ 薬都とやまヘルスケア創造シーズ育成事業（H27.9 月補正・厚生）
- ・ とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業（H27 当初・商労）
- ・ 航空機産業共同受注サポート支援事業（H26.2 月補正・商労）
- ・ とやま型農業成長戦略チャレンジ支援事業[立山町]（H26.2 月補正・農水）
- ・ 地域木材活用施設整備事業[滑川市]（H26.2 月補正・農水）
- ・ 海の森づくり事業[富山市、滑川市]（H27 当初・農水）
- ・ 高等教育機関整備企画推進事業（H27 当初・知政）
- ・ Tateyama SABO 国際的認知向上事業[立山町]（H26.2 月補正、H27 当初・土木）
- ・ 環水公園賑わいづくり事業[富山市]（H26.2 月補正、H27 当初、H27.9 月補正・観地）
- ・ 新旅行造成市町村タイアップ事業[富山市、滑川市、上市町、立山町]（H27 当初・観地）
- ・ 学会等開催補助金（H27 当初・観地）

【基本目標 3】女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

- 多様な人材確保のため、企業等における女性の活躍促進や女性人材育成、女性の再就職支援により、女性が輝いて働ける環境づくりを推進する。また、元気な高齢者の活躍支援として、自治体独自の取組みとしては全国初となる「とやまシニア専門人材バンク」において、専門的知識・技術等を有する高齢者と企業とのマッチングを支援する。
- 高度ものづくり人材やグローバル人材を育成するとともに、富山大学等におけるアセアン地域などからの優秀な外国人留学生について、県内企業と連携し、就学から就業までの一体的支援により、企業の海外事業展開のための人材確保を推進する。

○地域資源エネルギーとICTによる高度環境制御技術を活用した次世代施設園芸の導入など、ものづくりやICT技術等を活かした生産性の高い農業の生産性向上を図る。

(具体的な事業) ※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・ママの就活応援プロジェクト事業 (H27 当初・商労)
- ・とやまシニア専門人材バンク事業 (H27 当初・商労)
- ・外国人留学生支援対策事業 (H26.2月補正、H27 当初・観地)
- ・次世代施設園芸導入加速化支援事業[富山市] (H26 当初・農水)

【基本目標4】地域の基盤強化・魅力向上

○富山駅などを核とした公共交通ネットワーク(北陸新幹線、JR高山本線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道、富山ライトレール、バス等)や利便性の高い道路ネットワークの整備・充実を図る。また、本県の空の玄関口・富山きとときと空港について、環日本海・アジア地域を対象とした国際便の拡充や羽田国際乗継の利便性向上などにより利用を促進する。観光・防災情報の提供に資するTOYAMA Free Wi-Fiを立山室堂などに整備し、情報通信基盤を充実する。また、豊かで魅力ある中山間地域の実現を目指し、地域資源の調査・分析や、「とやま帰農塾」による交流人口の拡大を進める。

○本県発祥の富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみ支え合う仕組みづくりを推進し、今後の要介護者・認知症高齢者の増加を見据え、地域密着型サービスなどきめ細かな介護サービス基盤を整備する。また、立山において全国初となる自然環境保全のためのバス排出ガス規制やライチョウの保護活動などに取り組み、豊かで快適な環境づくりを進める。

○地域社会を担う人づくりでは、県立高校において、国際社会で活躍する科学技術系人材や、高度な英語力を持ち世界で活躍するグローバル人材の育成を図る。また、高志の国文学館などにおけるふるさと文学の振興や、富岩運河環水公園の西地区に新近代美術館(仮称)を移転新築し、優れた美術・デザインの鑑賞機会の充実を図るなど、県民一人ひとりが幅広く芸術文化に親しみ、世界に誇ることのできる質の高い文化を創造・発信する。

(具体的な事業) ※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・都市計画街路総合交付金事業(富山駅付近連続立体交差事業)[富山市](H27 当初・土木)
- ・富山きとときと空港利用促進キャンペーン事業 (H27 当初・知政)
- ・市街地再開発事業促進費[富山市] (H27 当初・土木)
- ・がんばる商店街支援事業[滑川市、舟橋村、上市町、立山町] (H27 当初・商労)
- ・TOYAMA Free Wi-Fi 整備事業[富山市、立山町] (H26.2月補正、H27 当初・経営)
- ・とやま型中山間地域資源利活用モデル構築事業[富山市、上市町] (H26.2月補正・農水)
- ・地域密着型介護基盤整備事業費補助[富山市、立山町] (H27 当初・厚生)
- ・野生動物保護管理対策事業[立山町] (H27 当初・生環)
- ・スーパーサイエンスハイスクール事業[富山市] (H27 当初・教委)
- ・とやまの高校グローバル人材育成促進事業[富山市] (H27 当初・教委)
- ・高志の国文学館管理運営費 (H27 当初・生環)
- ・新近代美術館(仮称)活動体験PR事業 (H26.2月補正・生環)
- ・とやま世界こども舞台芸術祭事前準備事業 (H27 当初・生環)

③県西部地域
～高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市～

県西部地域の人口等の現状

- ・人口は富山県の41.5%（約44.4万人）を占める。（H26）
- ・昭和61（1986）年をピークに人口は減少に転じている。
- ・15歳未満（年少人口）の割合は県全体及び全国の値より少ない。
〈年少人口割合（H26）〉 県西部地域12.2% 富山県12.5% 全国12.8%
- ・出生率は県全体及び全国の値より低い。
〈出生率（人口千対）（H25）〉 県西部地域7.0 富山県7.3 全国8.2
- ・夜間（常住）人口よりも昼間人口の方が少ない。
〈昼夜間人口比率（H22）〉 県西部地域96.8% 富山県99.8%

■県西部地域の人口等のデータ

	人口のピーク	年齢3区分別人口割合（H26）			出生率（H25） （人口千対）	昼夜間人口 比率（H22）
		年少	生産年齢	老年		
新川地域	S60（1985）年	11.8%	56.4%	31.8%	6.6	97.7%
富山地域	H16（2004）年	12.9%	59.2%	28.0%	7.6	103.1%
県西部地域	S61（1986）年	12.2%	56.6%	31.1%	7.0	96.8%
富山県	H10（1998）年	12.5%	57.8%	29.7%	7.3	99.8%
全 国	H20（2008）年	12.8%	61.3%	26.0%	8.2	—

（参考）県西部地域の将来人口推計

	2010年 （H22）	2014年 （H26）	2060年	
			社人研準拠※ ²	目標人口累計※ ³
総人口※ ¹ 〔対2010年比〕	457,476人 〔—〕	444,287人 〔97.1%〕	247,545人 〔54.1%〕	319,129人 〔69.7%〕
年少人口 （構成比）	58,347人 （12.8%）	54,140人 （12.2%）	22,475人 （9.1%）	47,281人 （14.9%）
生産年齢人口 （構成比）	273,721人 （60.0%）	250,984人 （56.6%）	123,873人 （50.0%）	166,625人 （52.4%）
老年人口 （構成比）	124,343人 （27.2%）	137,998人 （31.1%）	101,197人 （40.9%）	103,899人 （32.7%）

※¹ 総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口（将来人口推計）を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分人口の合算値を分母として算出。

県西部地域の特色・強み

○産業

・臨海工業地域を中心にアルミ、鉄鋼等の金属製品や化学産業が集積。高岡銅器や井波彫刻等の伝統産業も発達。

○観光・交通

・世界文化遺産・五箇山合掌造り集落、国宝瑞龍寺、高岡御車山祭・城端曳山祭、高岡・山町筋や井波・城端の門前町、俱利伽羅源平古戦場など、多くの歴史的・文化的な観光資源を有する。
・北陸新幹線、東海北陸自動車道、能越自動車道、伏木富山港等の交通基盤整備に伴う東海・飛騨地方、石川県、福井県等との交流拠点。

○農林水産

・チューリップ球根、干柿、種もみ、ハトムギ、ブリ、シロエビなどの全国的な知名度を誇る農林水産品を有する。

県西部地域における具体的施策の推進

【基本目標1】結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

○結婚を希望する男女の出会いの場を提供する取組みについて、平成27年9月に新設したマリッジサポートセンターの高岡特設会場のさらなる利用促進を図るとともに、県と市町村の結婚支援事業（A I P 4 8 [南砺市]、おやべの縁結びさん[小矢部市]など）の連携を強化する。あわせて、富山ならではの充実した子育て環境を県内外にアピールし、少子化対策への前向きな気運を醸成する。また、周産期保健医療体制の整備、不妊症・不育症対策の推進など、妊娠、出産、健やかな子どもの成長への切れ目のない支援を実施する。

○県西部地域には臨海工業地域を中心に金属製品や化学産業などの工場等が集積し、近年は大型商業施設（三井アウトレットパーク北陸小矢部、コストコ）やコールセンター（プレステージ・インターナショナル）等の女性が多く働く企業が進出している。こうした特性を踏まえ、働く女性が子どもを生み・育てやすい環境整備のため、延長保育や病児・病後児保育、放課後児童クラブなど多様な保育・子育て支援サービスの充実や、子育て家庭の医療費や保育料、教育費など経済的負担の軽減、従業員の子育て支援を積極的に行う企業の表彰等をはじめとする仕事と子育ての両立支援に取り組む。

（具体的な事業）※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・元気とやま街コン等応援事業（H26.2月補正・観地）
- ・切れ目ない妊娠・出産包括支援推進事業（H27当初・厚生）
- ・病児・病後児保育事業費補助金・放課後児童クラブ事業費補助金の増額（H27.9月補正・厚生）
- ・保育所保育料・幼稚園保育料軽減事業（H27当初、H27.9月補正・知政、厚生、教委）
- ・仕事と子育て両立支援企業表彰（H27当初・商労）

【基本目標2】産業の振興、雇用の創出、県外からの移住促進

- 県西部地域でこれまで培われてきたアルミ、鉄鋼等の金属製品、電子部品、一般機械、化学、繊維、飲料などの分野における高いものづくり技術を活かし、県ものづくり研究開発センターの最先端設備の活用や産学官連携による研究開発を推進し、地域産業の振興や雇用の創出を図る。
- 高岡銅器・漆器、井波彫刻、庄川挽物木地、五箇山和紙、菅笠などの伝統産業におけるブランド力向上を図るとともに、県総合デザインセンター等を活用し、ものづくり技術とデザインを融合した高付加価値商品の開発、「全国伝統工芸品フェスタ in 富山」の開催を契機とした全国への情報発信、伝統産業の工場見学・体験など産業観光の取組み支援を推進する。
- 農林水産業については、タマネギやハトムギなど1億円産地づくりを推進し、高品質で競争力のある農産物の生産及び生産性の向上を図る。高性能林業機械の導入支援等により、生産性の向上や労働の軽減、安全確保を図り、林業・木材産業の振興を目指す。また、「全国豊かな海づくり大会」の開催を契機とした海の森づくり事業等を推進するとともに、シロエビ、ブリなど「富山のさかな」のブランド化、付加価値の高い水産加工品づくりに取り組む。
- 県立大学、富山大学芸術文化学部、高岡法科大学等の高等教育機関の相互連携・地域連携を深めるほか、県立大学については、産業界のニーズを踏まえた医薬品工学科の新設や学科拡充、看護学部の新設など、教育研究体制の充実と若者の地元定着のための環境整備を進める。
- 北陸新幹線高岡駅や主要観光地などにおける広域観光案内所の運営支援や、「世界遺産バス」「ぶりにかにバス」等の観光路線バスなど観光客受入体制の充実など広域観光の拠点化を推進する。富山湾の「世界で最も美しい湾クラブ」の加盟を契機とし、富山湾岸サイクリングコースを整備し、「海越しの立山連峰」などの絶景を国内外にPRし、国際的ブランド力を向上させる。
- 高岡御車山祭・城端曳山行事などの山・鉦・屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組みを推進する。また、高岡市金屋町山町筋、井波・城端地区、散居村、射水市内川の水辺景観など、歴史的・伝統的なまち並みや美しい景観など地域の個性を活かした魅力的なまちづくり推進するとともに、県が指定した「定住者受入モデル地域」（高岡市金屋地域、南砺市城端地域・利賀地域、氷見市速川地域）における空き家を活用した宿泊体験や交流施設整備支援、意欲ある地域住民による移住者受入の総合的支援により、県外からの定住・半定住の促進を図る。

（具体的な事業）※[]内はH27年度取組地域、記載がないものは県下全域が対象

- ・産学官連携推事業（H27当初・商労）
- ・ハイグレードデザイン工房整備事業（H26.2月補正・商労）
- ・1億円産地づくり支援事業（H27当初・農水）
- ・とやま型農業成長戦略チャレンジ支援事業[射水市、南砺市]（H26.2月補正・農水）
- ・高性能林業機械等整備助成事業[高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市]（H26.2月補正・農水）
- ・海の森づくり事業[射水市、氷見市、小矢部市]（H27当初・農水）
- ・うるおいある景観づくり推進事業[高岡市、砺波市、南砺市]（H27当初・土木）
- ・「世界で最も美しい富山湾」PR推進事業[氷見市]（H26.2月補正、H27.9月補正・観地）
- ・「世界で最も美しい富山湾」加盟記念普及活用事業（タモリカップ開催支援）[射水市]（H26.2月補正・観地）
- ・ぐるっと富山 観光地アクセス充実事業[高岡市、射水市、氷見市、南砺市]（H26.2月補正・観地）
- ・定住・半定住モデル地域育成支援事業[高岡市、氷見市、南砺市]（H27当初・観地）

【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

- 多様な人材確保のため、企業等における女性の活躍促進や女性人材育成、女性の再就職支援により、女性が輝いて働ける環境づくりを推進する。また、元気な高齢者の活躍支援として、自治体独自の取り組みとしては全国初となる「とやまシニア専門人材バンク」における専門的知識・技術等を有する高齢者と企業とのマッチング支援などに取り組む。また、県立大学におけるアセアン地域等からの優秀な外国人留学生の受入を促進するなど、企業の海外事業展開のための人材確保を推進する。
- グローバル競争に勝ち抜くチューリップ球根生産の確立に向けたチューリップ球根栽培用ロボットの開発などにより、農業の生産性向上を図る。

(具体的な事業) ※[]内は H27 年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・ママの就活応援プロジェクト事業 (H27 当初・商労)
- ・とやまシニア専門人材バンク事業 (H27 当初・商労)
- ・チューリップ球根生産イノベーションモデル事業[砺波市] (H26 当初・農水)

【基本目標4】地域の基盤強化・魅力向上

- 新高岡駅や高岡駅を核とした公共交通ネットワーク（北陸新幹線、JR 城端線・氷見線、あいの風とやま鉄道、万葉線、バス等）や利便性の高い道路ネットワークの整備・充実を図る。日本海側の総合的拠点港・伏木富山港の機能向上や、クルーズ船受入れに向けた施設整備などを行う。
- 地域の賑わいを創出するため、多様な主体が連携した商店街の魅力向上を図る取組みを支援、豊かで魅力ある中山間地域の実現を目指し、「とやま帰農塾」や若者の農山漁村でのインターンシップなどにより交流人口の拡大を図る。また、「連携中枢都市圏」の形成などの市町村間連携や、県と市町村、官民間の連携に取り組む市町村を支援する。
- 地域医療、地域の保健・福祉サービスを担う人材の確保・育成や、本県発祥の富山型デイサービスやケアネット活動など地域ぐるみ支え合う仕組みづくりを推進し、認知症高齢者の増加を見据え、認知症疾患医療センター設置を進める。
- 地域社会を担う人づくりでは、県立高校において、ふるさとに誇りと愛着を持った次世代のグローバルリーダーや、高度な英語力を持ち世界で活躍するグローバル人材の育成を図る。また、大伴家持と越中万葉の普及啓発などによるふるさと文学の振興や、利賀芸術公園を中心とした世界的舞台芸術の拠点づくりなど、県民一人ひとりが幅広く芸術文化に親しみ、世界に誇ることでできる質の高い文化を創造・発信する。

(具体的な事業) ※[]内は H27 年度取組地域、記載がないものは県下全域を対象とするもの

- ・日本海側拠点港推進費[高岡市、射水市] (H26. 2 月補正、H27 当初・土木、観地)
- ・認定中心市街地支援事業[高岡市] (H27 当初・商労)
- ・がんばる商店街支援事業[射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市] (H27 当初・商労)
- ・とやま農山漁村地域活力創生支援事業[氷見市、南砺市] (H26. 2 月補正・農水)
- ・特定地域における介護人材確保育成事業[南砺市] (H27. 9 月補正・厚生)
- ・認知症疾患医療センター設置事業[高岡市、射水市、氷見市] (H27 当初・厚生)
- ・スーパーグローバルハイスクール事業[高岡市] (H27 当初・教委)
- ・とやまの高校グローバル人材育成促進事業[高岡市、南砺市] (H27 当初・教委)
- ・大伴家持生誕 1300 年記念事業[高岡市] (H27 当初・生環)
- ・国際的舞台芸術作品創造支援事業[南砺市] (H27. 9 月補正・生環)

(参考) 3地域別の将来人口推計

	新川地域	富山地域	県西部地域	富山県
2010年(H22)国勢調査				
総人口※ ¹	127,644人	508,027人	457,576人	1,093,247人
年少人口 (構成比)	15,817人 (12.4%)	67,772人 (13.4%)	58,347人 (12.8%)	141,936人 (13.0%)
生産年齢人口 (構成比)	75,505人 (59.3%)	312,846人 (61.9%)	273,721人 (60.0%)	662,072人 (60.8%)
老年人口 (構成比)	36,052人 (28.3%)	124,707人 (24.7%)	124,343人 (27.2%)	285,102人 (26.2%)
2060年(H72)社会保障人口問題研究所推計準拠※²				
総人口 [対2010年比]	67,679人 [53.0%]	330,537人 [65.1%]	247,545人 [54.1%]	645,761人 [59.1%]
年少人口 (構成比)	6,006人 (8.9%)	31,320人 (9.5%)	22,475人 (9.1%)	59,801人 (9.3%)
生産年齢人口 (構成比)	33,713人 (49.8%)	171,369人 (51.8%)	123,873人 (50.0%)	328,955人 (50.9%)
老年人口 (構成比)	27,960人 (41.3%)	127,848人 (38.7%)	101,197人 (40.9%)	257,006人 (39.8%)
2060年(H72)目標人口累計※³				
総人口 [対2010年比]	90,000人 [70.5%]	394,755人 [77.7%]	319,129人 [69.7%]	806,043人 [73.7%]
年少人口 (構成比)	13,290人 (14.7%)	56,860人 (14.4%)	47,281人 (14.9%)	119,746人 (14.9%)
生産年齢人口 (構成比)	47,424人 (52.6%)	211,904人 (53.7%)	166,625人 (52.4%)	430,559人 (53.4%)
老年人口 (構成比)	29,413人 (32.6%)	125,996人 (31.9%)	103,899人 (32.7%)	255,738人 (31.7%)

※¹ 2010年の総人口には年齢不詳を含むため、年齢3区分別人口の和は総人口に合致しない。

構成比は、分母から年齢不詳を除いて算出。

※² 国の将来推計用ワークシートによる県内市町村の2060年推計値を地域別に合算し算出。

※³ 各市町村の人口ビジョンに記載された目標人口(将来人口推計)を地域別に合算し算出。

各地域の総人口は、年齢3区分別人口の合算値を端数処理して算出しているため、単純合計とは合致しない。各地域の構成比は、年齢3区分別人口の合算値を分母として算出。

また、富山県分は「富山県人口ビジョン」による目標人口であり、各地域別の目標人口の単純合計とは合致しない。